

→ 雇用保険の被保険者資格取得届または喪失届の保険の手続きの際に届出する備考欄に在留資格・期限・国籍などを記載して届け出ることができます。

②「被保険者以外のパート労働者等」の場合

→ 外国人雇用状況届出書(様式第3号)に下記項目を記載し届ける
①氏名 ②在留資格 ③在留期間 ④生年月日 ⑤性別
⑥国籍・地域 ⑦資格外活動許可の有無 ⑧雇入れ又は離職年月日
⑨雇入れ又は離職に係る事業所の名称、所在地等
※⑦は雇入れ時のみの届出事項

厚生労働省ホームページからダウンロード可能

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/gaikokujin-koyou/07.html>

2.「雇用労務責任者」の選任について

(10人以上の外国人従業員を雇用した場合に、指針に定める雇用管理の改善等に関する事項等を管理させるため、人事課長等を「外国人雇用労務責任者」として選任することが定められています。

法令の変更等で上記の内容が変更になることがあります。
必ずハローワークへご確認の上ご対応ください。

2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

(1)《neoGET TOGETHER》のご案内

毎回企業さまにも、留学生たちからも好評を頂いているマッチング・イベント《neoGET TOGETHER》のご案内です。当研究所が厳選した優秀な外国人留学生だけが集まります。

第七回《neoGET TOGETHER》 2019.12.11.(水) 16:00～19:00

今回が年内最後の《neoGET TOGETHER》となります。

当研究所が独自のコミュニティによって集まってくる留学生は、ほとんどが文科省やJETRO等の奨学金をもらっている程。とても優秀で、日本語も堪能です。

<https://www.globalforce.link/blog/categories/students>
上記に学生の情報があるので是非ご覧になって下さい。

■□ 当日の予定 □■

《第1部》 16:10～17:00

・企業&留学生紹介《First Contact》
企業さま各5分、留学生各1分の自己紹介

・高度外国人の声「日本企業で働く」
日本企業で働く外国人の方にお話しして頂きます

《第2部》 17:00～19:00

・留学生と企業の《オープン Q&A 》

モデレーター: 島崎 ふみひこ(異文化コミュニケーション所長)

・懇談《Free Free Talking》

ご興味のある留学生とじっくり懇談できます



詳細&お申込みは、 <https://www.globalforce.link/event> へ！

Tel:045-307-8248 mail: contact@globalforce.link



3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

留学生たちと接していると、まだまだ弱弱しいのですが、初々しい若者の純粋さを感じる事が良くあります。まったく違った文化の国「日本」で働くということは、希望に満ち溢れることよりも、不安の方が大きいのかもかもしれません。ときとして自信のなさが表に出てしまう留学生もいますが、ちょっとそのあたりは「大目」に見てあげてください。

日本企業は新卒一括採用を行っているため、忙しさのあまりともすると彼らのことを「スーパーのさんま」のように扱ってしまっていますが、是非、一生懸命彼らの話を聞いてあげてください。

日本にとって、日本企業にとって、彼らのようなダイバーシティ人財は、これからの未来を切り開くために絶対に必要です。ましてや当研究所がご紹介する留学生たちは、中でも優秀な人財だけを選びすぐっているのですから、彼らの価値は想像以上です。

大輪の花が咲くことを、心待ちしております。



異文化コミュニケーション研究所(R)のミッション

『日本を、世界中の優秀な人財が活躍する国にする』

～ 多様性のある globalforce(高度外国人)を活躍へ導く ～



**** 異文化コミュニケーション研究所(R) ****

～ 日本を世界中の優秀な人財が活躍する国にする ～



企業の生き残り・革新のために、『人財の多様性』は不可欠です。



弊社は、白羽の矢を立てるべきは「外国人留学生」だと考えます。

日本語が使える、日本文化に造詣がある「優秀な留学生」が日本には

たくさんいます。そして、彼らは日本で働きたいと思っています。



多様な異文化視点を持つ globalforce(高度外国人)を活用する

ことで、「新たな価値の創造」につなげることができます。

"globalforce"は企業にとって貴重な人財です。



しかし、多様性を受け入れることはチャレンジングなことです。

一筋縄ではいかない。障害物競走のように、いくつもハードルを超

えて行かなければなりません。当研究所は、採用から活用に至るまで

企業のチャレンジをお手伝い致します。



※本メールは、当研究所関係者と名刺交換をさせて頂いた方、
セミナー等にご参加頂いた方々等、ご縁を頂いた方々にお送り
致しております。

いつもありがとうございます。

┌┌┌┌┌ 異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)
┌┌┌┌┌ <http://www.globalforce.link>
┌┌┌┌ 横浜市神奈川区青木町 3-15 SSビル 201号室
┌┌┌┌ Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577
┌┌┌┌ 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)